2025/6/17

令和７年度高教研情報部会総会資料

令和６年度事業活動報告

１　役員会

役員会　　R6.6.10　GoogleMeet によるオンライン開催

２　使用教科書研究協議会、情報部会総会　　R6.6.18　富山県総合教育センターで開催

① 令和７年度使用教科書研究協議会
② 令和５年度　事業活動及び収支決算報告について
③ 令和６年度　事業計画及び収支予算案について
④ 講演「プログラミング指導の実践例」
講師　金沢大学人間社会学域学校教育学類附属高等学校　斎藤 瑞紀 先生

３　研修会　　R6.7.22　富山県総合教育センターで開催

講演「「情報Ⅰ」模擬試験の結果からみる現状と共通テストに向けた課題」
講師　株式会社ベネッセコーポレーション　白戸　大士　氏

４　高教研大会情報部会　　R6.11.14　大門高等学校　視聴覚室で開催

研究発表Ⅰ「富山高校におけるプログラミング指導について」
富山高校　教諭　猪又健太、樋掛雅則、圓山圭

研究発表Ⅱ「これまでとこれからの富山における情報教育」
情報Ⅰ教育研究会　中西　純（大門高校）

全国高等学校情報教育研究大会参加報告
高岡高等学校　教諭　多賀　誠志

講演「大学入学共通テスト導入を機に考える情報科の授業の再構築」
講師　山梨大学教育学域　准教授　稲垣 俊介　氏

５　研究報告

① 「情報部会研究紀要第２１号」ウェブサイトにて順次公開
(https://www.jyoho.tym.ed.jp/)
② 「高等学校教育研究会紀要」に研究発表の内容を掲載

令和６年度収支決算報告

収入の部		支出の部	
部会活動費(8月)	50,000	講師謝礼等	18,937
		講師交通費等	11,114
		消耗品費	18,818
		部会活動費返金	1,131
合　計	50,000	合　計	50,000

会 計 監 査 報 告

令和６年度富山県高等学校教育研究会情報部会研究調査費会計の関係書類を調査したところ、正確かつ適正であったことを認めます。

令和７年 ３月 18日

会計監査 西川 泰良

会計監査 土井 勇人

令和７年度情報部会役員一覧（案）

部 会 長　石黒　光弘　（　大　門　）
副部会長　魚津　泰之　（　入　善　）
理　　事　土井　勇人　(新川みどり野)　喜来　秀斗　（　呉　羽　）
　　多賀　誠志　（　高　岡　）　西川　泰良　（　砺　波　）
　　中西　純　(情報Ｉ教育研究会)
監　　査　池村　龍一　（　八　尾　）　大井　孝信　（　伏　木　）
事 務 局　砺波高等学校　事務：西川　泰良　会計：永井　敏美

令和７年度事業計画（案）

１　研究課題

① 「情報Ｉ」、「情報Ⅱ」についての研究
② 指導と評価の一体化についての研究
③ 2026 年大学入学共通テスト「情報」についての研究

２　研究

① 研究発表Ｉ
「本校における情報Ｉの実践事例（仮）」（ 上市高校　林　大作 ）

研究発表Ⅱ

「未定」

（ 情報Ｉ教育研究会　平田　大地（魚津高校）)

② 全国高等学校情報教育研究会全国大会への参加・視察 8/8(金),9(土)

③ 高教研情報部会が担うべき調査研究　(情報Ｉ教育研究会)

④ 研究紀要の作成　（ 砺波高校 ）

３　役員会・総会、研究大会

① ６月１０日（火）15:30-17:00　令和７年度高教研情報部会役員会
(Google Meet によるオンライン開催)
② ６月１７日（火）14:00-14:50　令和８年度使用教科書研究協議会、高教研情報部会総会
15:00-16:30　講演
・ 講師：株式会社ベネッセコーポレーション
白戸　大士　氏
・ 演題：共通テスト『情報』の分析から見える
今後の指導の方向性

③　１１月中頃（未定）13:30-16:30　高教研情報部会研究発表大会　（総教セ）（仮）

・研究発表Ⅰ：上市高校　林　大作

・研究発表Ⅱ：情報Ⅰ教育研究会　平田　大地（魚津高校）

・全国大会等参加報告　未定

・講演講師　未定

演　題　（　　未　定　　）

４　他の機関主催事業

７月５日（土）・６日（日）　第１８回日本情報科教育学会全国大会

（武蔵野大学有明キャンパス）

テーマ：共通テスト『情報』を踏まえた情報科教育の次へのステップ

８月８日（金）・９日（日）　第１８回全国高等学校情報教育研究大会（千葉開催）

教科「情報」の現在と未来　～情報技術の革新と情報教育～

資料代 2,200 円（大会参加費は無し）

＊今年度、情報科における富山県高等学校教育課程講習会については開催されない

令和７年度収支予算（案）

収入の部		支出の部	
部会活動費(8月)	70,000	講師謝礼等	22,000
		講師交通費等	24,000
		消耗品費	20,000
		予備費	4,000
合　計	70,000	合　計	70,000

その他

１　理事・事務局の業務について

①　情報部会会員の確認とメールアドレス等の集約　（　事務局　）

②　総会･研究発表大会等の企画立案　（　事務局　）

③　教科書調査意見書の集約　（　事務局　）

④　全国高情研の参加･視察　（　未定　）

⑤　総会･研究発表大会の運営　（　事務局　）

⑥　情報部会会計　（　事務局　）

⑦　情報部会ウェブサイトの編集　（　事務局　）

２　地区理事、監査、研究発表校の順番について

参考資料１：平成 26 年度以降の地区理事

年度	新川地区	富山地区	高岡地区	砺波地区
26	**入善**	富山北部	氷見	となみ野
27	泊	富山北部	氷見	**砺波**
28	泊	富山中部	福岡	**砺波**
29	魚津	**富山中部**	福岡	南砺福野
30	魚津	**富山**	小杉	南砺福野
元	雄山	富山	**小杉**	南砺平
2	雄山	富山西	**大門**	南砺平
3	上市	富山西	**大門**	石動
4	**上市**	雄峰	新湊	石動
5	**滑川**	雄峰	新湊	となみ野
6	滑川	呉羽	高岡	**となみ野**
7	新川みどり野	呉羽	高岡	**砺波**
8	新川みどり野	**八尾**	伏木	砺波
9	桜井	**八尾**	伏木	南砺福野
10	桜井	富山南	**高岡南**	南砺福野
順番	雄山→上市→滑川→新川みどり野→桜井→入善→魚津	富山南→富山いずみ→富山東→富山北部→富山中部→富山→富山西→雄峰→呉羽→八尾	高岡南→志貴野→福岡→氷見→小杉→大門→新湊→高岡→伏木	南砺福野→南砺平→石動→となみ野→砺波

・平成 18 年度の総会、研究大会を経て、上記のように決定。各地区より一校ずつ輪番により選出する。
・任期は一年であるが、全員が交代することがないよう、2～3年連続で務めることを認める。
・「**太字**」は事務局担当校。 平成 27 年度より、次年度理事予定校が監査を務めることとする。

参考資料２：令和元年度以降の研究発表校

年度	新川地区	富山地区	高岡地区	砺波地区
元	滑川		志貴野	
2				
3		富山西		
4				南砺福野
5			福岡	
6		富山		
7	上市			
8			氷見	
9				南砺平
10		富山中部		
順番	魚津→入善→桜井→新川みどり野→滑川→上市→雄山	八尾→富山西→富山→富山中部→富山北部→富山いずみ→富山東→富山南→呉羽→雄峰	小杉→大門→新湊→高岡→伏木→高岡南→志貴野→福岡→氷見	砺波→南砺福野→南砺平→石動→となみ野
	富山、富山、新川の順		27年度より高岡、高岡、砺波の順	